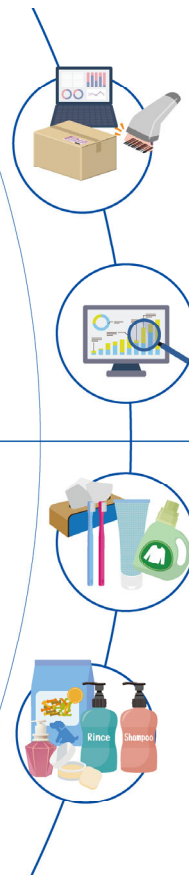


第38回

定時株主総会

2023年10月24日

株式会社 **フラネット** 地震等が発生した際は、係員の指示に従って行動してください



報告事項

第38期(2022年8月1日から2023年7月31日まで)
事業報告及び計算書類報告の件

決議事項

- | | |
|-------|---------------------------|
| 第1号議案 | 剰余金の処分の件 |
| 第2号議案 | 取締役(監査等委員である取締役を除く)7名選任の件 |
| 第3号議案 | 補欠の監査等委員である取締役1名選任の件 |
| 第4号議案 | 役員賞与支給の件 |
| 第5号議案 | 退任取締役に対し退職慰労金贈呈の件 |

監査報告

第38期 事業報告

■ 事業の経過及び成果

■ 日本経済

- ▶▶ 新型コロナウイルス感染症に伴う
行動規制の緩和
- ▶▶ 感染法上の位置付けが5類感染症へ移行



緩やかな回復基調

■ 事業の経過及び成果

- ▶▶ 資源価格の高騰や物価高の進行
- ▶▶ 為替変動や地政学リスク



先行きは不透明な状況で推移

■ 事業の経過及び成果

└ 一般消費財流通業界

≫ 外出機会の増加

≫ 訪日外国人需要

化粧品や衣料用
洗剤が伸長

解熱鎮痛剤も
好調に推移

■ 事業の経過及び成果

≫ 各カテゴリの高価格帯商品の販売

堅 調

■ 事業の経過及び成果

≫ 原材料高騰に伴う食料品や光熱費の値上げ



買い控えや節約志向などの
消費マインドの落ち込み

■ 事業の経過及び成果

≫ 新型コロナウイルス感染症対策商品

≫ 巣ごもり関連商品



需要が低下



引き続き厳しい状況

■ 事業の経過及び成果

「プラネット ビジョン2025」

- 企業間取引における業務効率の追求
- 企業間におけるコミュニケーションの活性化
- 流通における情報活用の推進
- 社会に役立つ情報の収集と発信

業界と社会に貢献すべく各施策への取り組みを継続

■ 事業の経過及び成果

売上高

3,131,844千円

前期比 +0.0%

営業利益

625,723千円

前期比 ▲11.3%

経常利益

655,702千円

前期比 ▲10.4%

当期純利益

442,423千円

前期比 ▲15.9%

■ 事業部門別の売上高

事業部門

基幹系サービス

EDI事業

情報系サービス

データベース事業、その他事業

■ 事業部門別の売上高

EDI事業

日用品・化粧品
ペットフード・ペット用品
OTC医薬品

+

健康食品
園芸
介護用品 など

「基幹EDI」サービスの拡販活動を継続

利用企業数は増加

■ 事業部門別の売上高

EDI事業

- ≫ 消費マインドの落ち込みによる買い控え
- ≫ 業界の一部において配送頻度の見直しの動き
- ≫ 商品の値上げ交渉による発注・納品の停滞

データ量はほぼ前期並み

■ 事業部門別の売上高

EDI事業

**Web受注ー仕入通信サービス「MITEOS」
販売レポートサービス**

受注拡大にむけ営業活動に注力

利用企業数、データ量が増加

売上高は前期比 +0.5%

》各データベースサービスの付加価値向上へ
取り組みを継続

取引先データベース



システムの機能改善を実施

■ 事業部門別の売上高

データベース事業

売上高は前期比 ▲2.9%

■ 事業部門別の売上高

その他事業

AI・ビッグデータの活用の調査研究を継続

POSデータクレンジングサービス

株式会社True Dataと開発を継続

流通サプライチェーン全体の可視化・効率化へ

バイヤーズネット

バイヤーズルームなどの
サービスを終了

売上高は前期比 ▲100.0%

設備投資の状況 資金調達の状況

お手元の書類の
5ページに記載のとおりでございます。

■ 対処すべき課題

■ 新型コロナウイルス感染症

行動制限が解除

社会・経済活動の正常化が進む

■ 対処すべき課題

- ≫ 地政学リスクの高まり
- ≫ エネルギーや原材料価格の高騰
- ≫ 物価の上昇

引き続き不透明な状況が継続する見通し

■ 対処すべき課題

■ 一般消費財流通業界

消費者側

- ≫ コストパフォーマンスを重視した購買行動
- ≫ ECサイトの利用増加

合理性を求めた消費行動へと変化

■ 対処すべき課題

供給する企業側

- ≫ 業務の合理化・効率化の推進(IT化・DX推進など)
- ≫ 『物流2024年問題』に伴う効率的なサプライチェーンマネジメント

環境変化への的確な対応

■ 対処すべき課題

≫ 一般消費財流通業界と協調・共創

≫ データ活用による流通の高度化

実現のための取り組みを進め
消費者の快適で豊かな暮らしに貢献

■ 対処すべき課題

EDI事業

① EDI事業の横展開と深掘り

横展開

ペットフード・
ペット用品業界



日用品・化粧品業界



OTC医薬品業界
(一般用医薬品)



園芸など隣接する各業界に展開

流通機構のより一層の機能強化を促進

■ 対処すべき課題

EDI事業

① EDI事業の横展開と深掘り

深掘り

データ種は全20種類

既存ユーザーに対し各データ種の
活用メリットをより積極的に訴求

利用拡大を図る

■ 対処すべき課題

EDI事業

② ロジスティクスEDIの推進

物流2024年問題

▶▶ ドライバーの時間外労働上限規制によるドライバー不足

メーカー・卸売業・物流事業者等をまたがる形で
データを流通させ、サプライチェーン全体を可視化



- 入荷業務の効率化
- 待機時間の削減
- 検品の簡素化
- 伝票レス

の実現を目指す

業界全体のサステナビリティの推進にも寄与する取り組み

■ 対処すべき課題

EDI事業

③ POSデータクレンジングサービスの推進

一般消費財流通業界の情報基盤を強化する取り組みの一環

- メーカーが小売業から入手するPOSデータのフォーマットを分析に適した形に変換
- 関係会社の株式会社True Dataと業務提携

POSデータのマーケティングデータとしての活用を支援

■ 対処すべき課題

データベース事業

④ データベースサービスの拡充・利用促進

取引先データベース

- 全国の小売業店舗・卸売業拠点約47万件の情報を常にメンテナンス
- メーカーがEDIとともに利用するマーケティング情報として有効に活用できるよう利用価値を向上

営業活動等を通じて一層の利用拡大を図る

■ 対処すべき課題

データベース事業

④ データベースサービスの拡充・利用促進

商品データベース

≫ 商品の規格情報・商品画像情報等の
一層の拡充に努める

≫ 登録推進・利用促進を図る

■ 対処すべき課題

⑤ 新規サービスの開発

当社のデータインフラとしての
強みを生かし、データを活用する



一般消費財流通の高度化の実現を目指す
新サービスの開発を進める

**財産及び損益の状況、
重要な親会社及び子会社の状況、
主要な事業内容、事業所、従業員の状況、
業務の適正を確保するための体制及び
運用状況**

お手元の書類の7ページから19ページに記載のとおりで
ございます。

計算書類の報告

貸借対照表

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資 産 の 部		負 債 の 部	
流 動 資 産	3,128,188	流 動 負 債	444,145
固 定 資 産	3,238,734	固 定 負 債	577,342
		負 債 合 計	1,021,487
		純 資 産 の 部	
有 形 固 定 資 産	12,066	株 主 資 本	4,737,066
無 形 固 定 資 産	718,488	資 本 金	436,100
		資 本 剰 余 金	127,240
		利 益 剰 余 金	4,175,520
前期比 +93,171千円 (+1.5%)			
		純 資 産 合 計	5,345,435
資 産 合 計	6,366,923	負債純資産合計	6,366,923

貸借対照表

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資 産 の 部		負 債 の 部	
流 動 資 産	3,128,188	流 動 負 債	444,145
		固 定 負 債	577,342
前期比 ▲126,309千円 (▲3.9%)			
有 形 固 定 資 産	12,066	株 主 資 本	4,737,066
		資 本 金	436,100
無 形 固 定 資 産	718,488	資 本 剰 余 金	127,240
		利 益 剰 余 金	4,175,520
投 資 そ の 他 の 資 産	2,508,179	自 己 株 式	△1,793
		評 価 ・ 換 算 差 額 等	608,369
		純 資 産 合 計	5,345,435
資 産 合 計	6,366,923	負 債 純 資 産 合 計	6,366,923

前 期 比 ▲126,309千円 (▲3.9%)

貸借対照表

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資 産 の 部		負 債 の 部	
流 動 資 産	3,128,188	流 動 負 債	444,145
		固 定 負 債	577,342
固 定 資 産	3,238,734	負 債 合 計	1,021,487
		純 資 産 の 部	
前期比 +219,481千円（+7.3%）			
無 形 固 定 資 産	718,488	資 本 剰 余 金	127,240
		利 益 剰 余 金	4,175,520
投 資 そ の 他 の 資 産	2,508,179	自 己 株 式	△1,793
		評 価 ・ 換 算 差 額 等	608,369
		純 資 産 合 計	5,345,435
資 産 合 計	6,366,923	負 債 純 資 産 合 計	6,366,923

貸借対照表

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資 産 の 部		負 債 の 部	
流 動 資 産	3,128,188	流 動 負 債	444,145
		固 定 負 債	577,342
固 定 資 産	3,238,734	負 債 合 計	1,021,487
		純 資 産 の 部	
前期比 ▲90, 996千円 (▲8.2%)			
無 形 固 定 資 産	718,488	資 本 剰 余 金	127,240
		利 益 剰 余 金	4,175,520
		自 己 株 式	△1,793
投 資 そ の 他 の 資 産	2,508,179	評 価 ・ 換 算 差 額 等	608,369
		純 資 産 合 計	5,345,435
資 産 合 計	6,366,923	負 債 純 資 産 合 計	6,366,923

貸借対照表

(単位:千円)

科目	金額	科目	金額
資産の部		負債の部	
流動資産	3,128,188	流動負債	444,145
		固定負債	577,342
		負債合計	1,021,487
有形固定資産	12,066	株主資本	4,737,066
無形固定資産	718,488	資本剰余金	436,100
投資その他の資産	2,508,179	資本剰余金	127,240
		利益剰余金	4,175,520
		自己株式	△1,793
		評価・換算差額等	608,369
資産合計	6,366,923	純資産合計	5,345,435
		負債純資産合計	6,366,923

前期比 ▲121,900千円 (▲21.5%)

貸借対照表

(単位:千円)

科目	金額	科目	金額
資産の部		負債の部	
流動資産	3,128,188	流動負債	444,145
		固定負債	577,342
		負債合計	1,021,487
有形固定資産	12,066	株主資本	4,737,066
無形固定資産	718,488	資本剰余金	436,100
投資その他の資産	2,508,179	資本剰余金	127,240
		利益剰余金	4,175,520
		自己株式	△1,793
		評価・換算差額等	608,369
資産合計	6,366,923	純資産合計	5,345,435
		負債純資産合計	6,366,923

前期比 +30,903千円 (+5.7%)

貸借対照表

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資 産 の 部		負 債 の 部	
流 動 資 産	3,128,188	流 動 負 債	444,145
固 定 資 産	3,238,734	固 定 負 債	577,342
		負 債 合 計	1,021,487
		純 資 産 の 部	
有 形 固 定 資 産	12,066	株 主 資 本	4,737,066
		資 本 金	436,100
		資 本 剰 余 金	127,240
前期比 +184,167千円(+3.6%)			
投 資 其 他 の 資 産	2,500,175	評 価 ・ 換 算 差 額 等	608,369
資 産 合 計	6,366,923	純 資 産 合 計	5,345,435
		負 債 純 資 産 合 計	6,366,923

損益計算書

お手元の書類の
21ページに記載のとおりでございます。

株主資本等変動計算書 個別注記表

お手元の書類の
22ページから30ページに
記載のとおりでございます。

計算書類に関する 会計監査人 及び 監査等委員会の監査結果

お手元の書類の
31ページから33ページに
記載のとおりでございます。

■ 議案の上程

第1号議案

剰余金の処分の件

■ 議案の上程

第2号議案

取締役(監査等委員である 取締役を除く)7名選任の件

■ 議案の上程

第3号議案

補欠の監査等委員である 取締役1名選任の件

■ 議案の上程

第4号議案

役員賞与支給の件

第5号議案

**退任取締役に対し
退職慰労金贈呈の件**

議案の採決

■ 議案の採決

第1号議案

剰余金の処分の件

■ 議案の採決

第2号議案

取締役(監査等委員である 取締役を除く)7名選任の件

■ 議案の採決

第3号議案

**補欠の監査等委員である
取締役1名選任の件**

■ 議案の採決

第4号議案

役員賞与支給の件

第5号議案

退任取締役に対し 退職慰労金贈呈の件

**本日の会議の目的事項は
すべて終了いたしました。**

**これをもちまして
第38回定時株主総会は
閉会いたします。**